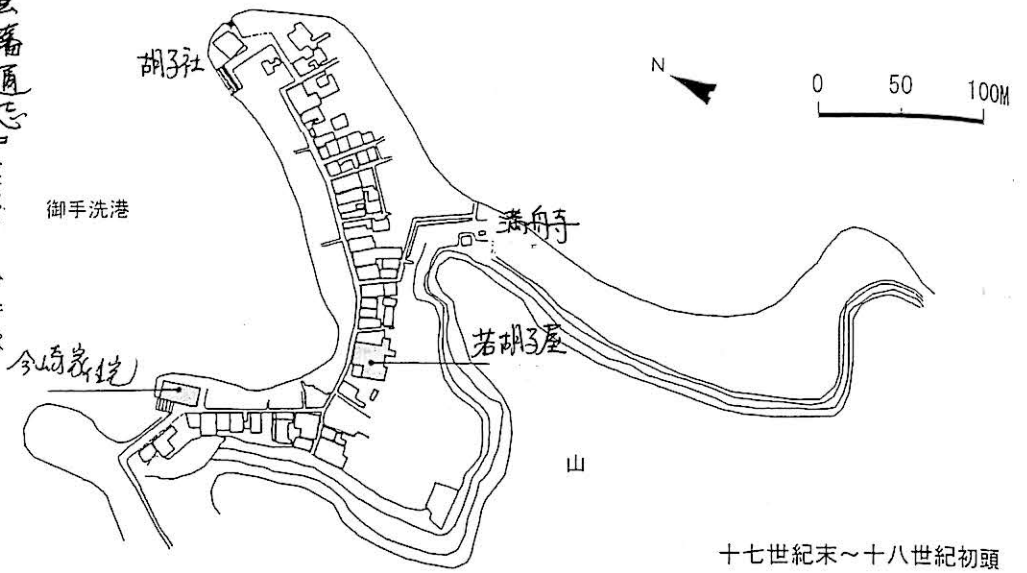
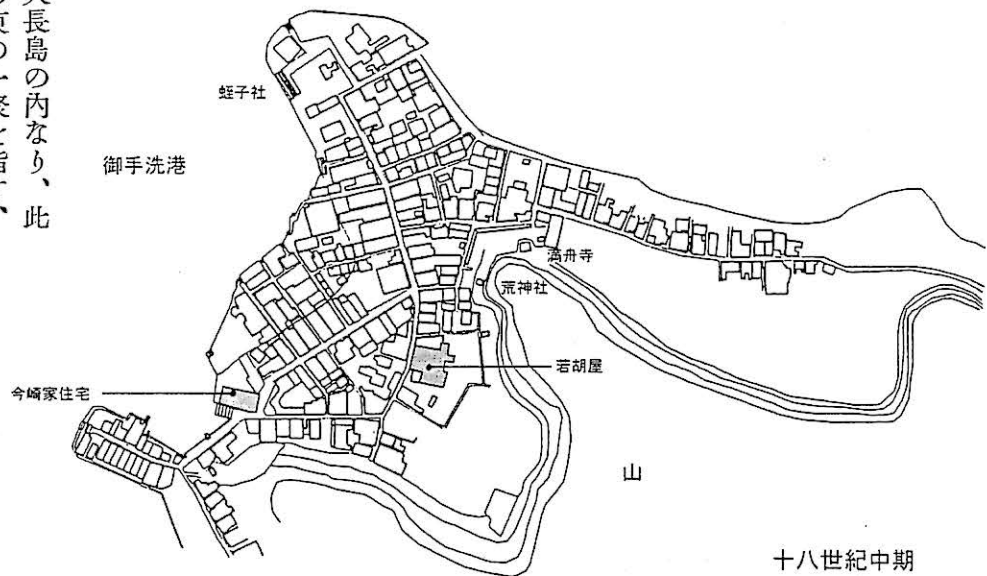


『文政八年
(一八二五)
大長藩通志』

大長村、御手洗町 以下三名、共に大長島の内なり、此地、村と町、兩名に分てど、町は村の東の一聚を指す、昔は此島を總稱して、御手洗島とよび、繫泊に善き湊なり、神功皇后御船を繫られし所といひ傳へり、また大長を以、島の總稱とし、又大崎下島とも稱せり、今の大長村は、町を合せ、廣四十五町、袤三十町、東南北、並に海にそひ、西は山に倚る、居民村分のものは、農業山業、多く桃を植て實を賣る、町分は、諸貨行店商賈船宿舟業、農夫も雜居し、繁鬧の地たり、



十七世紀末～十八世紀初頭

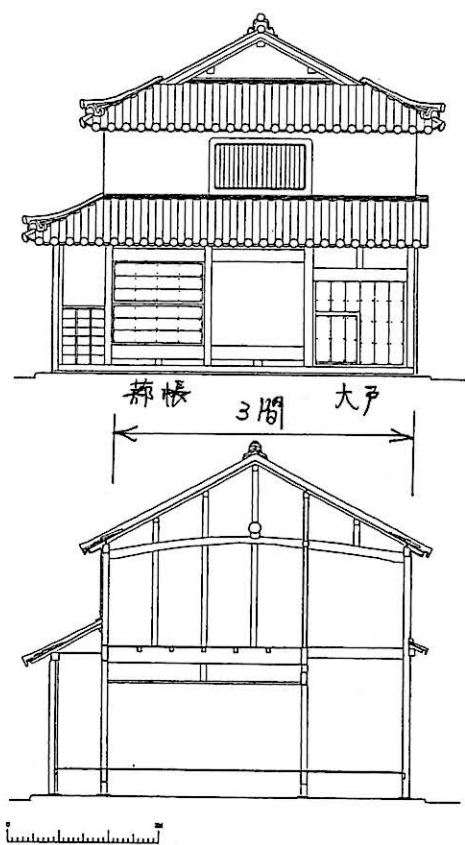


十八世紀中期



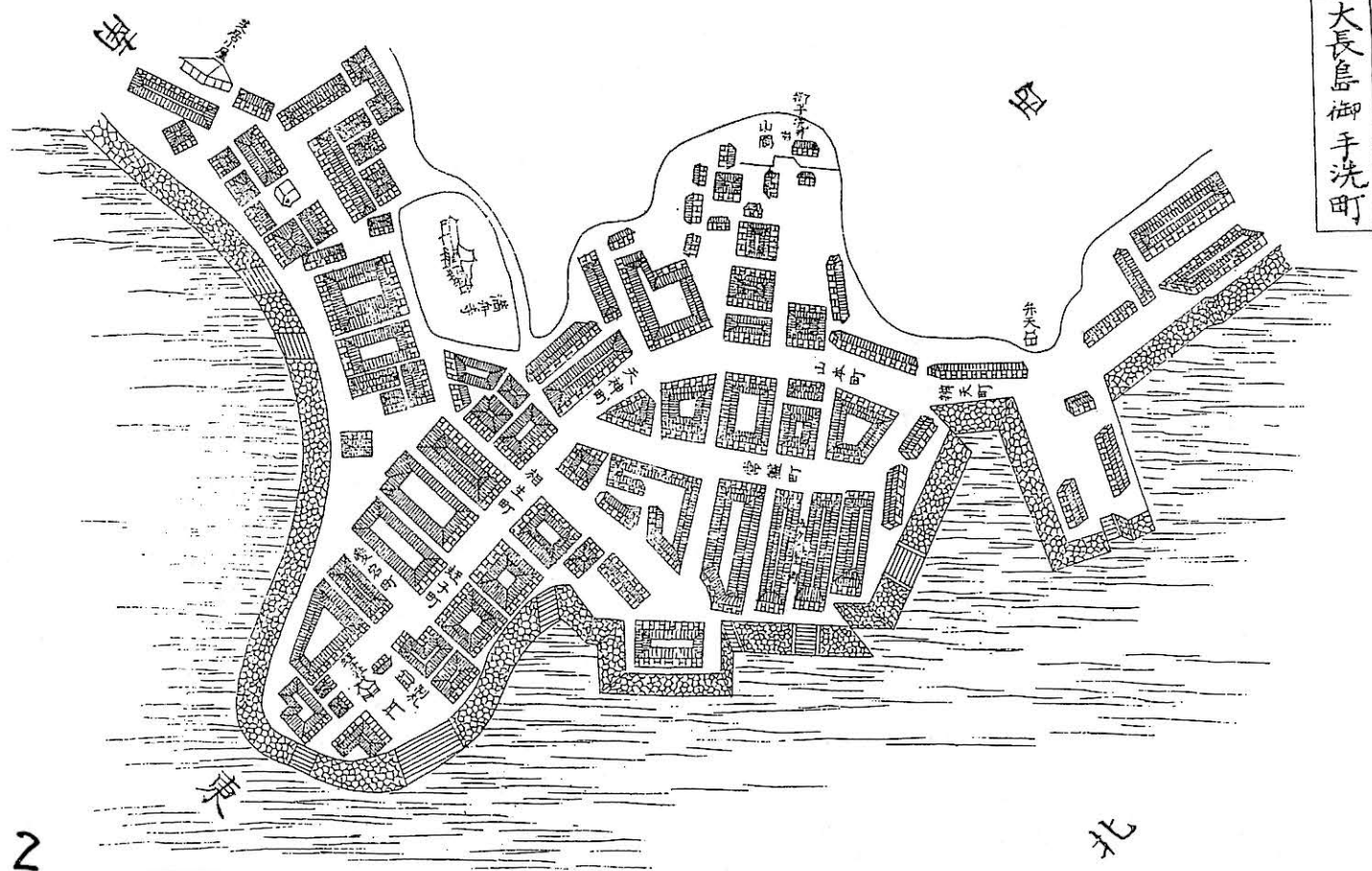
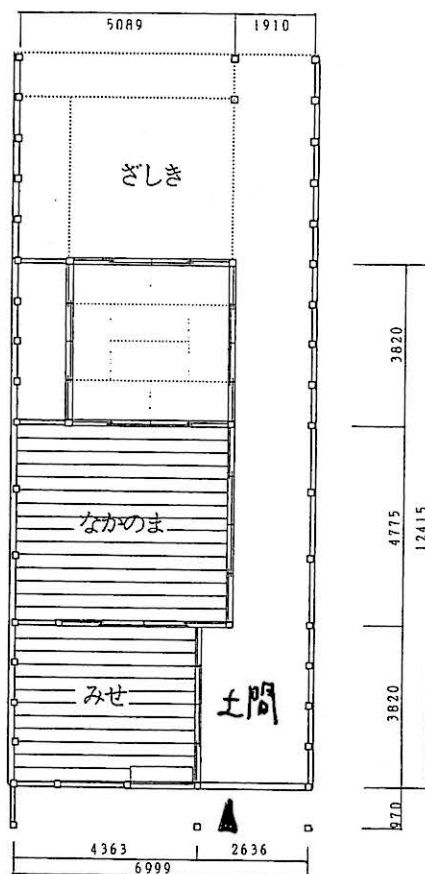
十九世紀中期

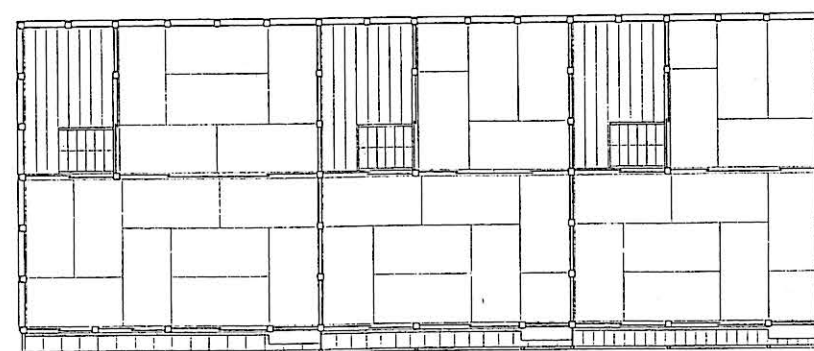
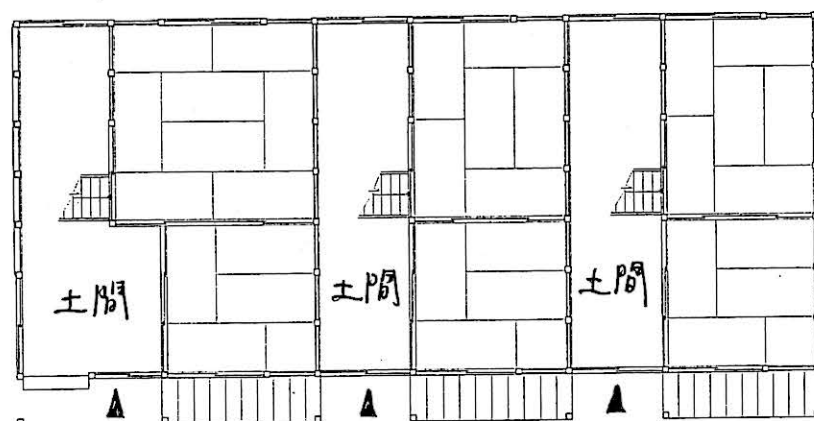
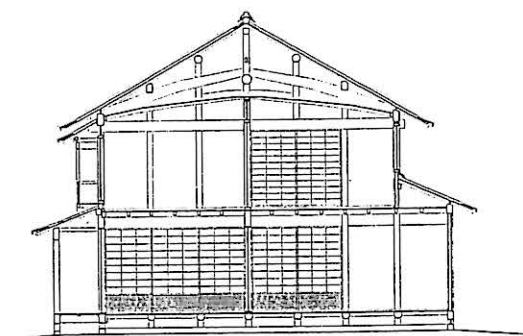
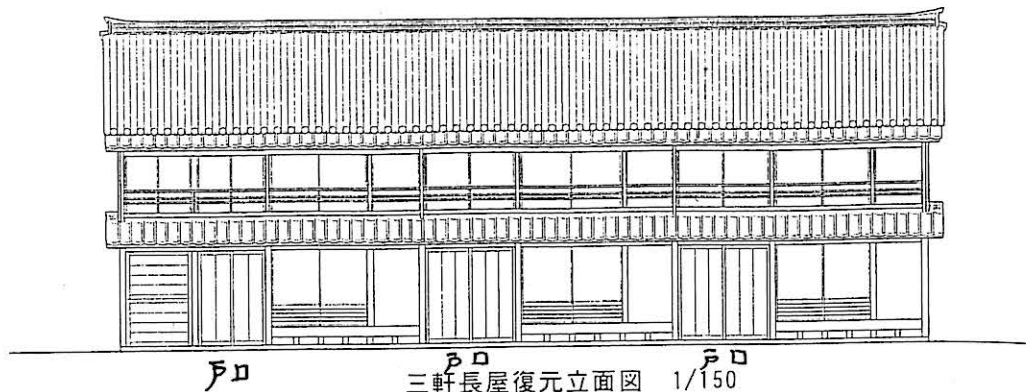
御手洗町並変遷図 (建造物の形は現在のものを使用) 盧永春作成



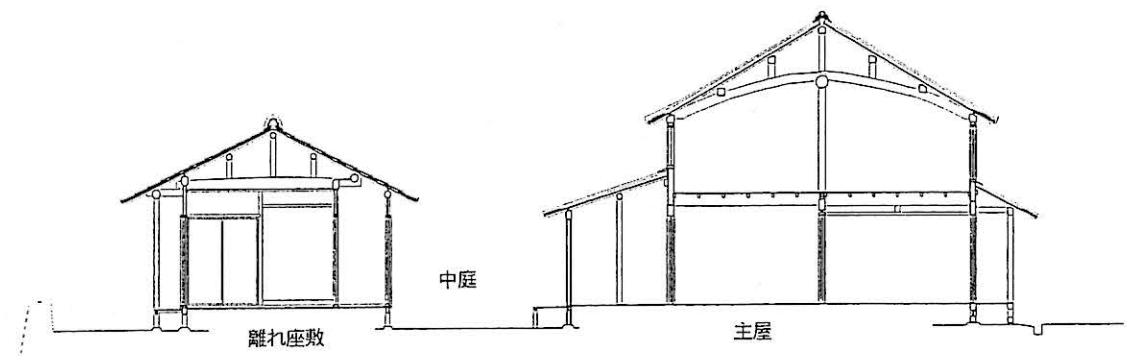
高田家住宅

高田家住宅復元平面

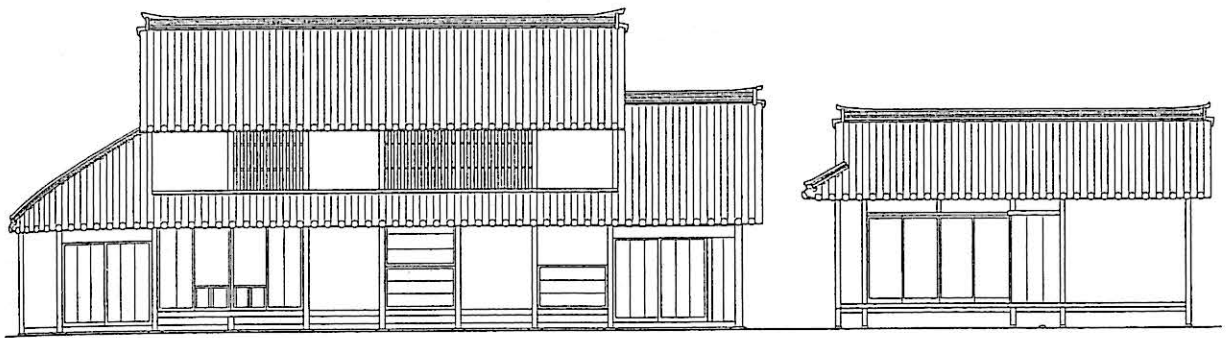




三軒長屋 (船宿)

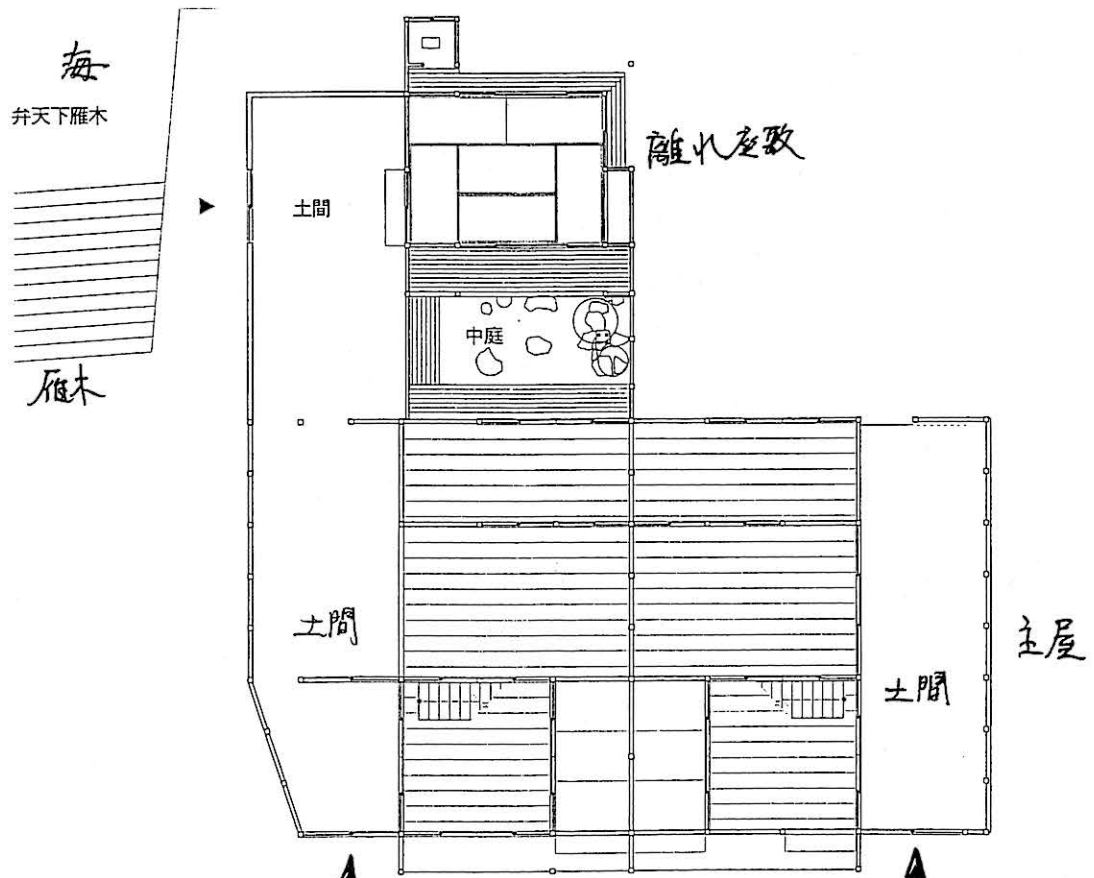


今崎家住宅（主屋・離れ座敷）断面図 1/150



今崎家住宅主屋復元立面図 1/150

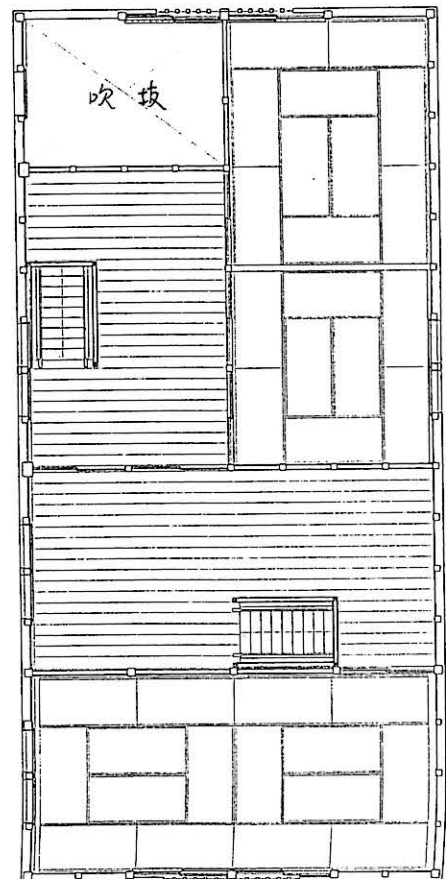
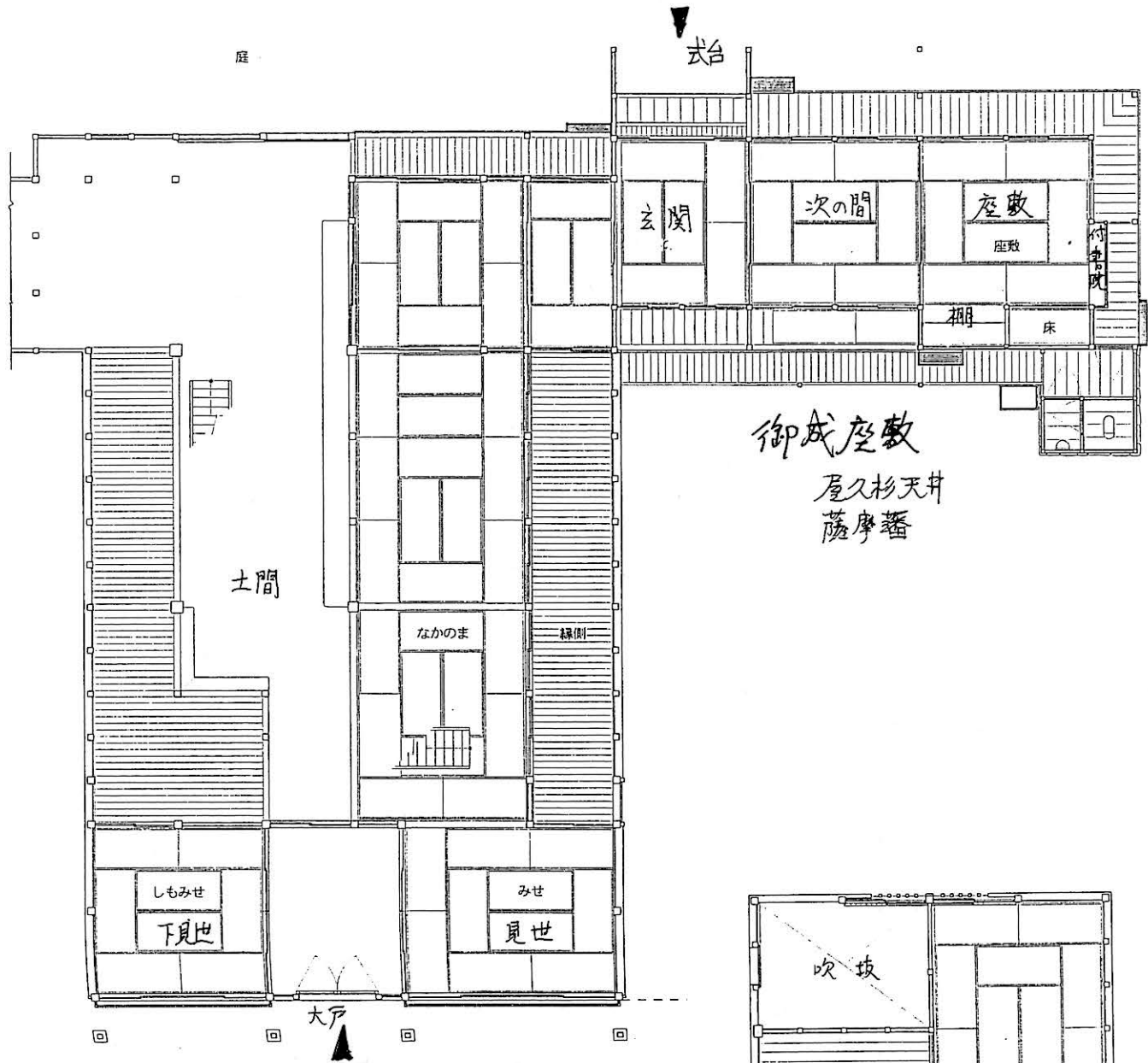
離れ座敷海側復元立面図 1/150



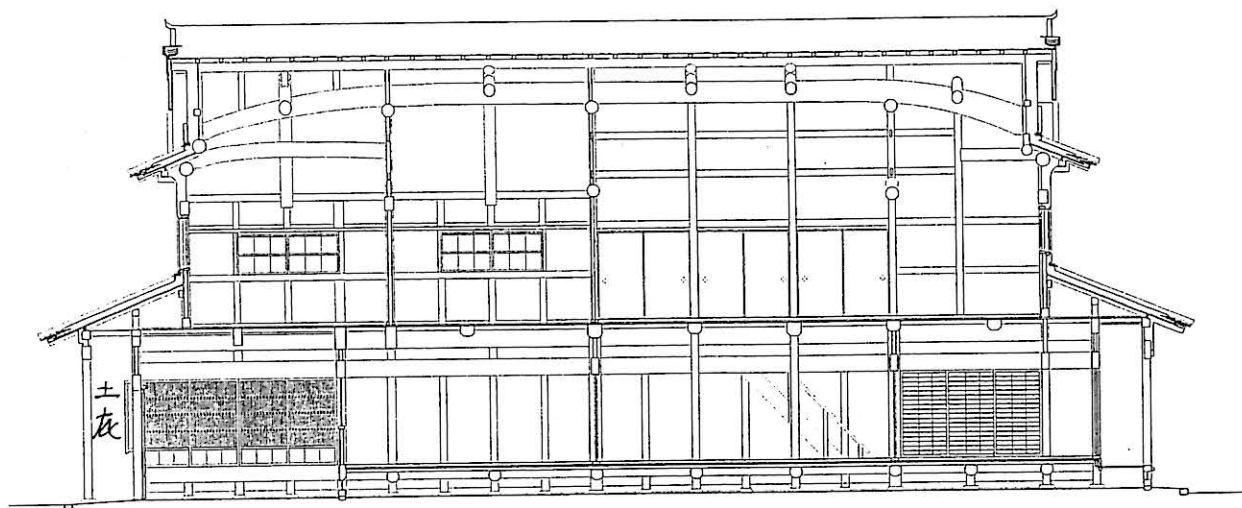
今崎家住宅

復元図

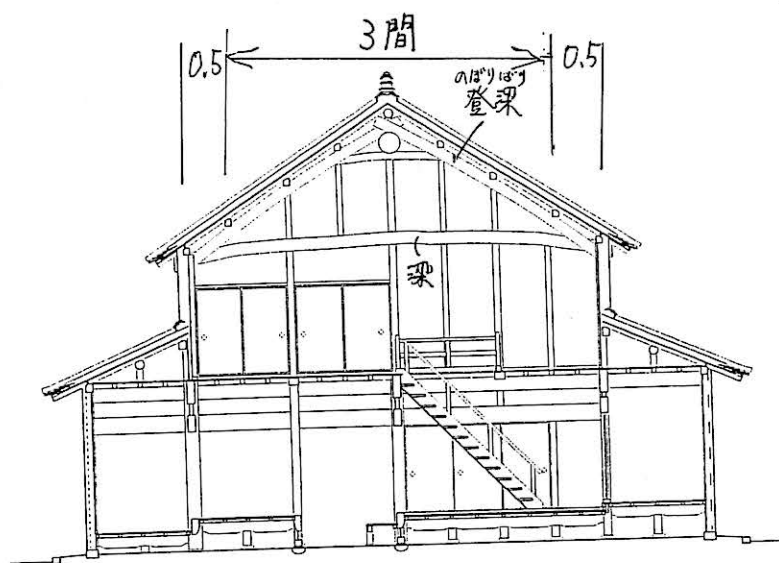
今崎家住宅復元平面図 1/150



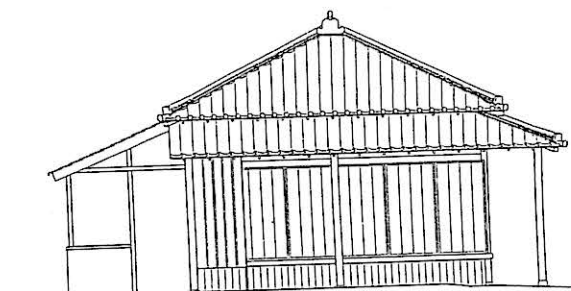
若胡子屋 復元図 18世紀前期 揚屋 二階
おげや



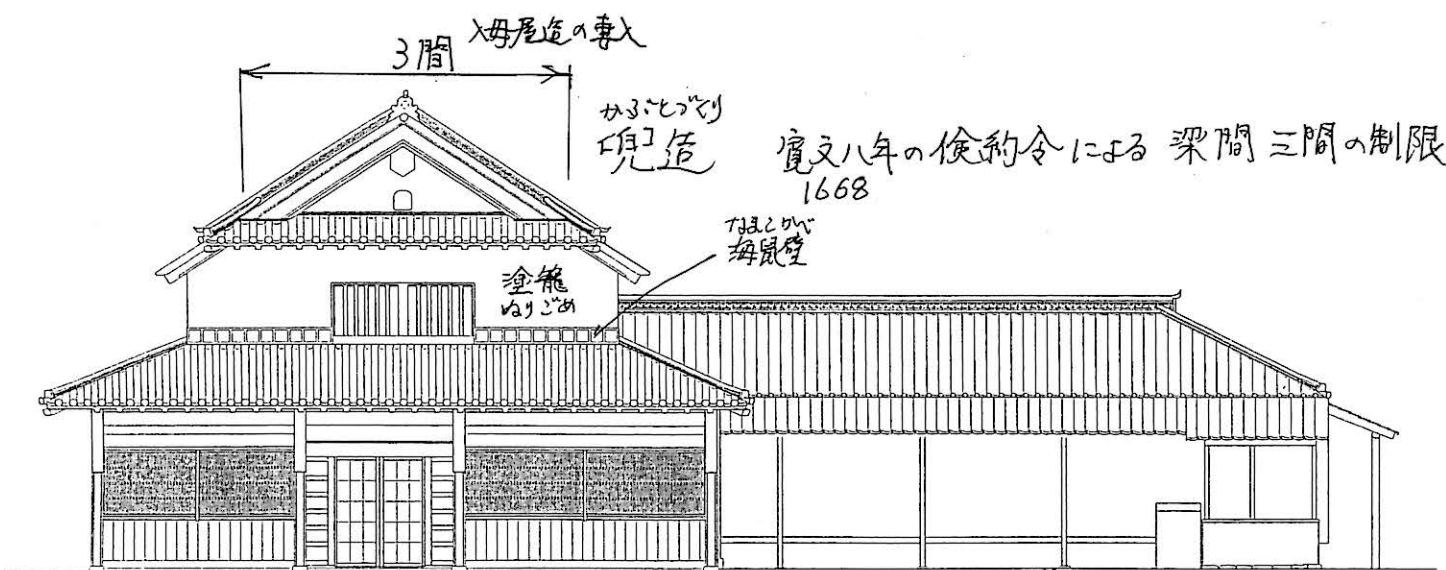
若胡子屋主屋桁行復元断面図 1/150



若胡子屋梁行復元断面図 1/150



御成座敷
若胡子屋奥座敷西復元立面図 1/150

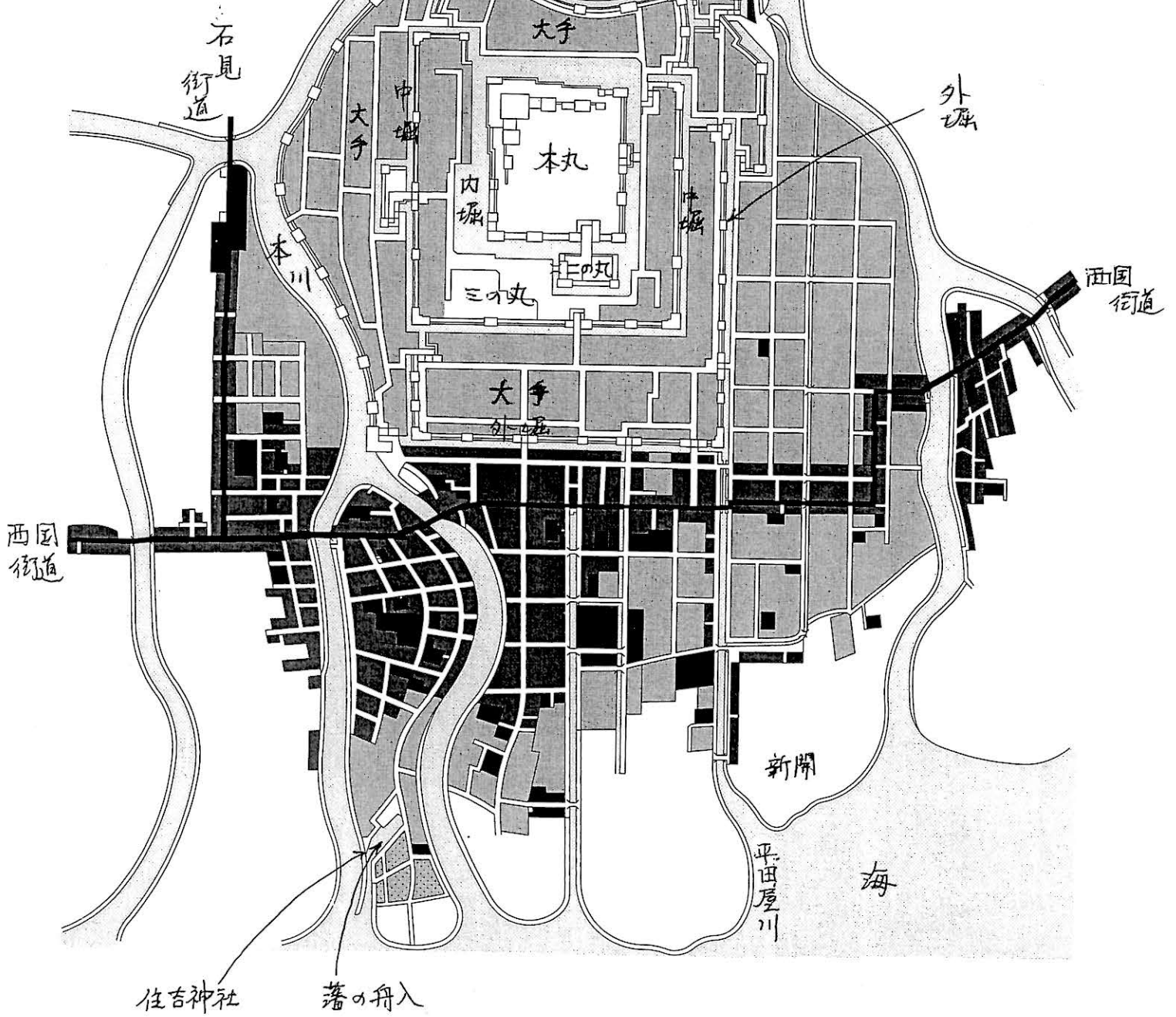


主屋 大戸 御成座敷
若胡子屋主屋正面・奥座敷北復元立面図 1/150

太田川

広島城下町住居区域図・正保三年(1646)
©平成17年 山田岳晴

- 侍町
- 足軽町等
- 町人地
- 社寺



広島城下 (正保城絵図による)